

Only One

新選組のふるさと

日野市は、新選組副長土方歳三と六番隊長井上源三郎が生まれ育ったところです。

幕末の日野宿では、土方歳三の義兄、佐藤彦五郎が天然理心流の道場を開き、土方歳三、井上源三郎が近藤勇、沖田総司らと共に剣術の稽古に励んでいました。

彼らは後に「新選組」と呼ばれることになるのです。

これが日野市が「新選組のふるさと」と呼ばれる所以であり、今も子孫たちが大切に受け継ぐ書状や刀剣、貴重な資料などが残されています。

今回はそんな新選組のゆかりの地を巡りながら、京王線高幡不動駅からJR中央線日野駅までを散策してみました。



市内を走る多摩モノレール

たまたばこ

多摩地域の魅力を訪ねる健康さんぽ

文責：編集部

vol.31 日野市



五重塔



土方歳三像

高幡不動尊

関東三大不動のひとつ。

土方歳三の菩提寺で、大日堂には位牌があり、境内には土方歳三の像もあります。



大日堂

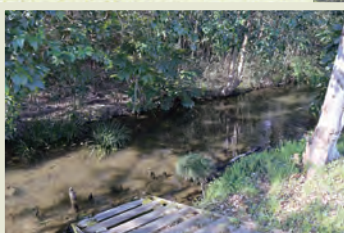


不動堂

向島用水親水路

用水路沿いに遊歩道が整備され、森林浴を楽しみながら散策できます。

途中には水車小屋を見ることができます。



水車小屋



石田寺(せきでんじ)

真言宗、高幡山金剛寺の末寺。

土方歳三のお墓があり、全国から多くの歳三ファンが追悼に訪れます。



※各施設の休館日、開館時間等は、ホームページ等でご確認ください。



歴史と自然が調和 「誠」の精神を未来へ引き継ぐ日野市

日野市は、島しょ部を除く東京都のほぼ中央に位置し、新宿から電車で30分ほどの距離でありながら、多摩川と浅川の清流に恵まれ、市内のいたるところに用水路が流れる、自然と水の豊かな街です。



新選組のふるさと歴史館

新選組と幕末に焦点を当てた歴史館です。

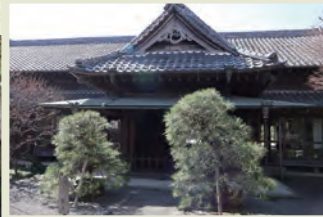


大昌寺

佐藤彦五郎と妻ノブ(歳三の姉)が眠るお寺です。



土方歳三が函館の激戦で生涯を閉じてから150年目にあたる令和元年、日野駅東側にデザインマンホールが設置されました。



日野宿本陣

都内で唯一残る江戸時代に建てられた本陣建物です。当主佐藤彦五郎が長屋門の一室を天然理心流の道場とし、土方歳三はここで剣術修行を通じ、その後新選組を結成する近藤勇、沖田総司らと交流をしていました。



井上源三郎資料館

近藤勇が井上源三郎の兄、松五郎に贈った刀のほか、新選組や天然理心流の関係資料などが展示されています。

市内のカプセルトイレ販売機でゲットしました。



宝泉寺

新選組六番隊長井上源三郎のお墓がありファンの姿が絶えません。



八坂神社

日野宿の総鎮守。天然理心流の剣術上達を祈願し奉納された額には近藤勇、沖田総司らの名が連なります。

